

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年07月30日

計画の名称	浸水対策の推進と良好な洲本市の水環境形成（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	洲本市												
計画の目標	循環型社会の形成を目指し良好な水環境の創造を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	146	A	143	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	2.05	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初		H31末
1	・汚水事業において、処理区域面積を380ha（H30）から470ha（H31）に増加させる。 処理区域面積： 下水道整備事業（汚水）が完了した処理区域面積増加分	380ha	ha	470ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 污水）	新設	洲本処理区污水管渠面整 備工事（未普及）	φ200 L=15,000m	洲本市	■	■				143		—
											小計						143		
											合計						143		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 汚水）	新設	接続助成	接続女性	洲本市	■	■				3		—
		期間事業（1-A-5）により整備された区域において各戸の接続工事に対する助成制度を設けることで、早期接続を促進し事業効果の向上を図る。																	
											小計						3		
											合計						3		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

各年度の実績を集計することにより達成率を検証する

事後評価の実施時期

令和3年7月

公表の方法

洲本市のホームページ上で公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

未普及対策を行うことにより、汚水未整備個所において汚水処理区域とした。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	処理区域面積	
	最終目標値	470ha
	最終実績値	385ha
	予算の大部分を浸水対策事業に充てたため、十分な汚水整備が出来なかった。	

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年07月30日

計画の名称	浸水対策の推進と良好な洲本市の水環境形成												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	洲本市												
計画の目標	循環型社会の形成を目指し良好な水環境の創造を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	463	A	454	B	0	C	9	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	1.94	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	汚水事業において、処理区域面積を274ha（H27）から380ha（H31）に増加させる。 処理区域面積 下水道整備（汚水）が完了した処理区域面積の増加分	274ha	293ha	380ha
2	効率的な下水道整備計画を策定する。 効率的な下水道整備計画の策定	0件	0件	1件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 污水）	新設	洲本処理区污水管渠面整 備工事（未普及）	φ 200 L=15,000m	洲本市	■	■	■			235	—	
	A07-002	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 污水）	新設	加茂污水幹線	φ 450 L=1,000m	洲本市	■	■				174	—	
	A07-003	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 污水）	新設	洲本污水幹線	φ 300 L=1,200m	洲本市		■	■			0	—	
	A07-004	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 污水）	新設	効率的な下水道施設整備 計画策定	計画策定 1式	洲本市					■	29	—	
	A07-005	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 污水）	新設	都志処理区面整備工事（ 未普及）	φ 150 L=200m	洲本市		■	■	■	■	16	—	
												小計						454	
												合計						454	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（ 汚水）	新設	接続助成	接続助成	洲本市	■	■	■			9		—
		基幹事業により整備された区域において各戸の接続工事に対する助成制度を設けることで、早期接続を促進し事業効果の向上を図る。																	
											小計						9		
											合計						9		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

<p>事後評価の実施体制</p> <p>各年度の実績を集計することにより達成率を検証する</p>	<p>事後評価の実施時期</p> <p>令和3年7月</p> <p>公表の方法</p> <p>洲本市のホームページ上で公表</p>
--------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------

○事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・未普及対策を行うことにより、汚水未整備個所において汚水処理区域とした。 ・事業計画を見直すことにより、短期的及び中長期的見通しを立てた。
<p>定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）</p>	

○特記事項（今後の方針等）

--

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	処理区域面積	
	最終目標値	380 h a
	最終実績値	380 h a
2	事業計画の策定	
	最終目標値	1件
	最終実績値	1件

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年07月30日

計画の名称	洲本市における防災・減災対策の推進（2）（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	洲本市												
計画の目標	・集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、水害に強い都市を作る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	740	A	740	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H31末	H31末
1	・下水道による都市浸水対策の達成率を55%（H30）から65%（H31）に増加。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水達成率（%）＝（概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（h a））／（都市浸水対策を実施すべき区域の面積（688 h a））	55%	65%	65%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	ポンプ場	新設	第4・5排水区（ポンプ場）	ポンプ場Q=2.6m ³ /s 管渠L=600m A=70ha	洲本市	■	■				713		—	
	A07-002	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（雨水）	新設	第16・17排水区	1300*1300~2000*2400 L=1400m A=50ha	洲本市		■				26		—	
	A07-003	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（雨水）	新設	第3・18・19排水区	1200*1000~2000*1000 L=600m A=30ha	洲本市	■	■				0		—	
	A07-004	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	ポンプ場	改築	洲浜ポンプ場耐震化対策策定・実施	雨水ポンプ場Q=17.6m ³ /s	洲本市	■	■				0		—	
	A07-005	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（雨水）	新設	第6排水区	1100*1100~1800*1700 L=600m A=20ha	洲本市		■				1		—	
												小計						740		
												合計						740		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

各年度の実績を集計することにより達成率を検証する

事後評価の実施時期

令和3年7月

公表の方法

洲本市のホームページ上で公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

浸水対策事業の実施により、浸水被害の軽減をした。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	都市浸水対策達成率	
	最終 目標値	65%
	最終 実績値	57%
		雨水幹線ルートの見直しを行い、事業計画変更を行っていたため。

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年07月30日

計画の名称	洲本市における防災・減災対策の推進（2）（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	洲本市												
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、水害に強い都市を作る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,429	A	1,429	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H29末)
1	下水道による都市浸水対策の達成率を43%（H27）から55%（H29）に増加。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水達成率（%）＝（概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（h a）） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（688 h a））	43%	55%	55%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	ポンプ場	新設	第4・5排水区（ポンプ場）	ポンプ場Q=2.6m ³ /s 管渠L=600m A=70ha	洲本市	■	■	■			566	—	
	A07-002	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（雨水）	新設	第16・17排水区	1300*1300~2000*2400 L=1400m A=50ha	洲本市	■	■	■			0	—	
	A07-003	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（雨水）	新設	第3・18・19排水区	1200*1000~2000*1000 L=600m A=30ha	洲本市	■	■				24	—	
	A07-004	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（雨水）	新設	物部第1・2・4・5排水区	1200*1500~2000*1000 L=400m A=50ha	洲本市		■	■			8	—	
	A07-005	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（雨水）	改築	第1排水区雨水函渠耐震対策策定・実施	800*800~3800*1900 L=1700m	洲本市	■	■				0	—	
	A07-006	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	ポンプ場	改築	洲浜ポンプ場長寿命化対策策定・実施	ポンプ設備17.6m ³ /s	洲本市			■	■	■	335	策定済	
		長寿命化																	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	ポンプ場	改築	洲浜ポンプ場耐震化対策策定・実施	雨水ポンプ場Q=17.6m3/s	洲本市	■	■	■	■	■	0	—	
		長寿命化																	
	A07-008	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処理場	改築	洲本環境センター長寿命化対策策定・実施	送風機、機械濃縮、汚泥脱水、監視制御施設 他	洲本市		■	■	■	■	375	策定済	
		長寿命化																	
	A07-009	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処理場	改築	洲本環境センター耐震化対策策定・実施	水処理・汚泥処理・管理棟	洲本市		■	■	■	■	0	—	
		長寿命化																	
	A07-010	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処理場	改築	洲本環境センター耐水化対策策定・実施	水処理・汚泥処理・管理棟	洲本市		■	■	■	■	0	—	
		長寿命化																	
	A07-011	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	管渠（雨水）	新設	雨水貯留施設設置助成事業	雨水タンク125戸、浄化槽改造75戸	洲本市	■	■	■	■		1	策定済	
		新世代																	
	A07-012	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処理場	改築	五色浄化センター長寿命化対策策定・実施	計画策定・水処理設備工事	洲本市	■	■				120	策定済	
		長寿命化																	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	洲本市	直接	洲本市	終末処理場	改築	五色浄化センター耐震化 対策策定・実施	水処理・汚泥処理・管理棟	洲本市				■	■	■	0	—
											小計							1,429	
											合計							1,429	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

各年度の実績を集計することにより達成率を検証する

事後評価の実施時期

令和3年7月

公表の方法

洲本市のホームページ上で公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

浸水対策事業の実施により、浸水被害の軽減をした。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	都市浸水対策達成率	
	最終目標値	55%
	最終実績値	55%